

豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進に努めて

合唱コンクール(6/20)
交通安全講話・護身術(7/4)

角南書道展(6/23~6/25)
性教育講座(7/11)を実施!

(6月~7月の学校行事から)

平成18年度の校内合唱コンクールが6月20日に行われました。長い伝統を持つ合唱コンクールは、合唱を通じて情操を豊かにすること。また、心をひとつにして思いを込め、美しいハーモニーを奏することで各クラスの団結を深めることも狙いとしています。今年の課題曲は「Tomorrow」。5月下旬から練習の歌声が朝と昼休み、放課後に校内のあちこちから聞こえ始め、次第に練習にも熱が入っていきました。当日は「みんなの登校日」として保護者や地元の方たちも来校し、「3年最後の合唱コンクールであり、感無量でした。今日を迎えるまでの娘の一生懸命頑張っている姿、晴れ舞台に胸が熱くなりました」との御感想をいただきました。最優秀のクラスは10月4日に行われる「地域との交流会」で発表いたします。



6月20日に行われた校内合唱コンクール

6月23日~6月25日の3日間、広域交流センターで角南書道展が開催されました。平成元年が第1回ということで今年は第18回の開催になりました。書道展には205名の方に足を運んでいただき、生徒たちに励ましの言葉をたくさん頂きました。本当にありがとうございました。作品の一部は、その後7月19日まで大仙市長野の道の駅【こめこめプラザ】に展示され、途中立ち寄られた方の目や心を楽しませました。



6月23日から3日間展示された角南書道展

7月4日には、「現職の警察官の講話を通し、交通安全に対する意識の高揚」と「護身術講習を通し、様々な危険から身を守る術を学ぶ」ために仙北警察署田中久好氏と小番信幸氏から「交通安全講話」と「護身術」を教えていただきました。交通ルールの遵守と「自分の命は自分で守る」ことの大切さを学びました。

7月11日には「性に関する正しい知識を理解させるとともに、自ら判断し行動できる生徒の育成」をするための性教育講座を1年生を対象に行いました。「若者の性について考える」との演題で仙北組合総合病院の助産師小松田ユカ氏に講演していただきました。生徒アンケートには「赤ちゃんを生むことは、大変なことなんだなと改めてわかった」「命はとても大切だということがわかって良かった」などの感想が寄せられました。

これらの行事を振り返ってみると、地元の方や地域社会のご協力、ご支援のもとで生徒たちは育っているということです。そのことを生徒たちも理解し感謝しております。生徒の社会性の育成の観点からも、これからもいろいろな場面でのご協力、ご支援をお願いいたします。



7月4日、護身術を教えていただいています



7月11日に行われた性教育講座

本校の情報はホームページで! <http://www.hana.or.jp/buna/kakunan/>